



2023年5月11日

各 位

会 社 名 ウェルス・マネジメント株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 千野 和俊  
(コード番号：3772 東証スタンダード)  
問合せ先 企 画 部 長 村松 慎太郎  
(電話番号 03-6229-2129)

## 2023年3月期連結業績の業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、本日付「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表した 2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の連結業績において、営業利益、経常利益に 2022年5月11日付「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表しておりました 2023年3月期通期の連結業績予想との間に30%以上の差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2023年3月期通期 連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)と実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2023年3月期通期)	百万円 15,000	百万円 6,500	百万円 6,500	百万円 4,000	円 銭 228.91
実績値 (B) (2023年3月期通期)	14,800	3,814	3,925	3,733	213.65
増減額 (B-A)	△200	△2,686	△2,575	△267	—
増減率 (%)	△1.3	△41.3	△39.6	△6.6	—
(参考) 前期連結実績 (2022年3月期通期)	29,029	5,676	5,317	3,513	206.07

(注) 当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### 2. 差異の理由

新型コロナウイルス感染症に係る規制の大幅な緩和や行政による旅行支援等をきっかけに、ホテル市況は急速に回復しています。当社は、ホテル市況の回復によりホテル資産価値の上昇可能性が一層高まっていると考えています。この市況観に基づき将来より大きな収益を獲得することを企図し、当連結会計期間中に予定していた利益率の高い大型ホテル資産の譲渡を翌連結会計期間に温存し、他の案件と入替を行った影響等により、売上高については結果として業績予想から大きな変動がなかった一方で、営業利益および経常利益については業績予想を下回る結果となりました。

なおブリッジファンドへの不動産信託受益権の売却等により法人税等の負担率が減少したこと等の要因で、親会社株主に帰属する当期純利益は3,733百万円と、過去最高益になりました。

以 上